



山五小

# おひさま通信

ホームページ「山形市立第五小学校」で検索

平成29年度  
11月号

山形市立第五小学校  
平成29年11月27日  
校長 三森 聡

一人一人が**主人公**！ **感動**につなげる**表現力**！

「おひさまフェスタ 2017」 11/11 体育館



なかよし班ごとに練習しあい、心をつにして歌いあげた全校大合唱「フレンドシップ」

11月11日（土）、「おひさまフェスタ」を開催しました。学年ごと、学習で学んできたことを子ども達のアイデアでつなぎながら声や体で表現しました。この「おひさまフェスタ」というネーミングは、今から16年前の2001年につけられました。一部の子もだけが主人公となるこれまでの学芸会を見直し、一人一人にスポットがあたる表現の場に切りかえたのです。自分達が学んだことをどのように伝えていくのか、子ども達は試行錯誤しながら互いに聴き合い考え合いながら練習してきました。体育館が満席となり、子ども達は少々緊張しながらも堂々と表現することができました。保護者や地区の皆様方には、寒いところ足を運んでいただき感謝申し上げます。

オープニング 吹奏楽部  
「アメリカンパトロール」  
「ワタリドリ」  
各パートの楽器紹介や迫力あるスタンдрプレイは聴いている人達を魅了しました。



1年劇  
「おむすびころりん」  
おむすびくんのマット前転を入れ、おじいさんやねずみのやりとりを動きで表現しました。



2年「音楽で世界へ  
こんにちは！」  
「ロンドン橋」や「ビンゴ」  
「おはなはサンブラ」など世界の国の  
曲を歌や楽器演奏でつなぎました。



3年「しょうゆもの知り  
博士になろう」  
地区にある醤油工場を見学して  
学んだことをストーリーにして劇  
や踊りで楽しく表現しました。



**4年「大好き！馬見ヶ崎川へレッツゴー」**  
 馬見ヶ崎川を調べて気づいたことを6つのテーマにして発表しました。合奏「RPG」ではいろんな楽器を組み合わせせて演奏しました。



**5年「にじいろ米米 調査隊」**  
 一人一バケツによる田んぼに挑戦して稲を実らせました。その過程で学んだことを劇や踊りで表現しました。



**6年「心を一つに」**  
 これまでの6年生の行事を振りかえり、その時に悩んだことや助け合ってきたことなど、その時の思いを寸劇や踊りで表現しました。



**3・4年合同合唱**  
 「夏の日贈りもの」他  
 言葉が途切れないようにフレーズを意識し、柔らかい発声で二部合唱をしました。



## 〇〇〇〇 異学年交流「なかよし班」の活動紹介 〇〇〇〇

### ■ 互いに認め合い、自分を発揮する場として ■

本校では、異学年交流として1年生から6年生の子ども達でつくる「なかよし班」があります。全部で32班ありますが、半年間にわたって同じメンバーで活動します。活動内容として、昨年度まではハンカチ落としなどのゲーム遊びが主でありましたが、**今年度より奉仕作業として清掃活動、合唱や造形などの創造的な表現活動にも広げております。**このなかよし班の活動を通して、**上学年は積極的に自分の力を発揮して下学年をリードしよう**としていきます。また下学年は、そういった上学年にあこがれながら、**自分なりにできることを獲得しよう**としていきます。本来こういった縦の関係づくりは、地区の中で自然に形成されてきたものですが、今は少子化や地区でのつながりが希薄になっていることもあり、**学校での異学年交流が地区への橋渡しになればと期待している**ところです。



ハンカチ落としゲーム



スポーツテストサポートしあって



清掃奉仕-自分の役割をもって



造形-七夕飾りを確認しあって



子ども達による合唱指導-口の開け方・出だしを揃えて / 合唱曲「フレンドシップ」